

# 2020 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン

## 燕市推進委員会 第4回総会

### 《次 第》

日時：平成 31 年 4 月 26 日（金）  
午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分  
場所：燕市役所 つばめホール

1. 開 会
2. 市長あいさつ
3. 推進委員会委員の変更について ……【資料 1】
4. 議 案
  - (1) 平成 30 年度事業報告について ……【資料 2】
  - (2) 平成 30 年度収支決算について ……【資料 3】
  - (3) 平成 31 年度事業計画（案）について ……【資料 4】
  - (4) 平成 31 年度収支予算（案）について ……【資料 5】
5. そ の 他
6. 閉 会

2020東京オリンピック・パラリンピックホストタウン  
燕市推進委員会 名簿

19名順不同 敬称略

No.	役職名	氏名	所属団体役職名	備考
1	会長	鈴木 力	燕市長	
2	副会長	田辺 良文	(一財)燕市スポーツ協会会長	新任
3	副会長	南波 瑞夫	燕市副市長	
4	委員	山崎 悦次	燕市国際交流協会会長	
5	委員	田野 隆夫	燕商工会議所会頭	
6	委員	星野 光治	吉田商工会会長	新任
7	委員	高野 文夫	分水商工会会長	新任
8	委員	山岡 重雄	燕市社会福祉協議会会長	
9	委員	池田 富二	燕市スポーツ推進委員協議会会長	
10	委員	山本 秀人	燕市スポーツ協会・ミズノグループ統括	
11	委員	立川 厚太郎	新潟県障害者スポーツ協会会長	
12	委員	小竹 聖一	新潟県立吉田高等学校校長	新任
13	委員	山本 善政	ハードオフアーチェリークラブ監督	
14	委員	遠藤 浩	燕市教育委員会教育長	新任
15	委員	佐藤 徳子	燕市健康福祉部長	
16	委員	小澤 元樹	燕市産業振興部長	
17	委員	宮路 一規	燕市教育委員会教育次長	新任
18	監事	近藤 安男	燕市アーチェリー協会会長	
19	監事	田辺 秀男	燕市企画財政部長	
事務局		石田 進一	燕市社会教育課長	
		廣田 友幸	燕市社会教育課スポーツ推進室長	
		田中 幹也	燕市社会教育課スポーツ推進室スポーツ推進係長	

## 2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン

## 燕市推進委員会 平成30年度事業報告書

## 1 実施事業

No.	月 日	事業名	会場	備考
1	5月9日	燕市推進委員会 第3回総会	燕市役所 つばめホール	
2	5月17日 ～ 5月31日	モンゴル国パラアーチェリーチーム とのスポーツ交流等	吉田アーチェリー場他	4人 15日間
3	9月3日	「あすチャレ！スクール」実施	吉田南小学校（3～6年生）	309人
4	9月4日	「あすチャレ！スクール」実施	小中川小学校（1～6年生） 小中川小学校（教職員研修会）	368人 11人
5	9月5日	「あすチャレ！スクール」実施	島上小学校（1～4・6年生）	88人
6	9月6日	「あすチャレ！スクール」実施	燕西小学校（6年生）	98人
7	9月7日	「あすチャレ！スクール」実施	吉田中学校（1年生）	173人
8	10月3日	あすチャレ！Academy （パラアスリート山本講師によるセミナー）	燕市役所 つばめホール	50人
9	11月13日	第1回モンゴル語入門講座の開催	中央公民館3階第1会議室	6人
10	11月16日	第2回モンゴル語入門講座の開催	中央公民館3階第1会議室	6人
11	11月20日	第3回モンゴル語入門講座の開催	中央公民館3階第1会議室	6人
12	11月27日	第4回モンゴル語入門講座の開催	中央公民館3階第1会議室	6人
13	3月9日	オリパラ等経済界協議会による スポーツ・食育セミナー開催	中央公民館3中ホール	120人

## No.2 モンゴル国パラアーチェリーチームとのスポーツ交流



No.3. 4. 5. 6. 7 「あすチャレ! スクール」



No.8 「あすチャレ! Academy」



No.9. 10. 11. 12 モンゴル語入門講座の開催



No.13 スポーツ・食育セミナー



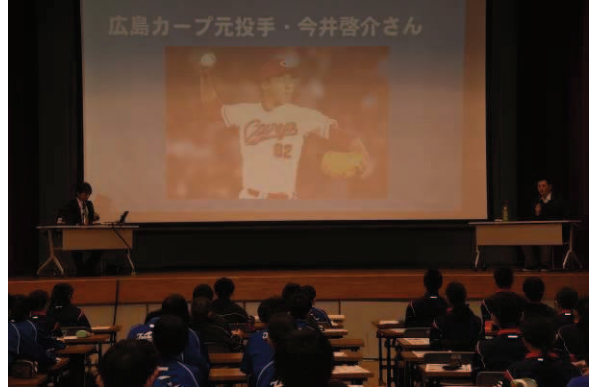
## 2 その他オリンピック関連実施事業

No.	月 日	事業名	会場	備考
1	4月13日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と情報交換	大会組織委員会	
2	4月24日	つばめ東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト会議	燕市役所	
3	7月26日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会等への要望活動	大会組織委員会ほか	
4	10月15日	ミズノビクトリークリニック ミズノトラッククラブ 飯塚翔太選手による陸上競技講習会	三条・燕総合グラウンド 陸上競技場	受講 33 人 見学 120 人
5	12月26日 ～ 12月28日	燕キャプテンミーティング 中越高校野球部前主将 小鷹 葵 氏 元広島東洋カープ投手 今井 啓介 氏 ミズノトラッククラブ監督 中村 哲郎 氏 による公演 NPO 法人 みらいず works によりファシリテーションの手法による交流活動	分水公民館大ホール	のべ 292 人
6	1月9日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と情報交換	大会組織委員会	
7	1月26日	宇佐美彰朗氏によるスポーツ指導者講習会	燕三条地場産業振興センター	150 人
8	2月26日	燕製オリジナルカトラリーデザイン発表	燕市役所	
9	3月22日	つばめ東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト会議	燕市役所	

### No.4 ミズノトラッククラブ「飯塚翔太」選手による陸上競技講習会



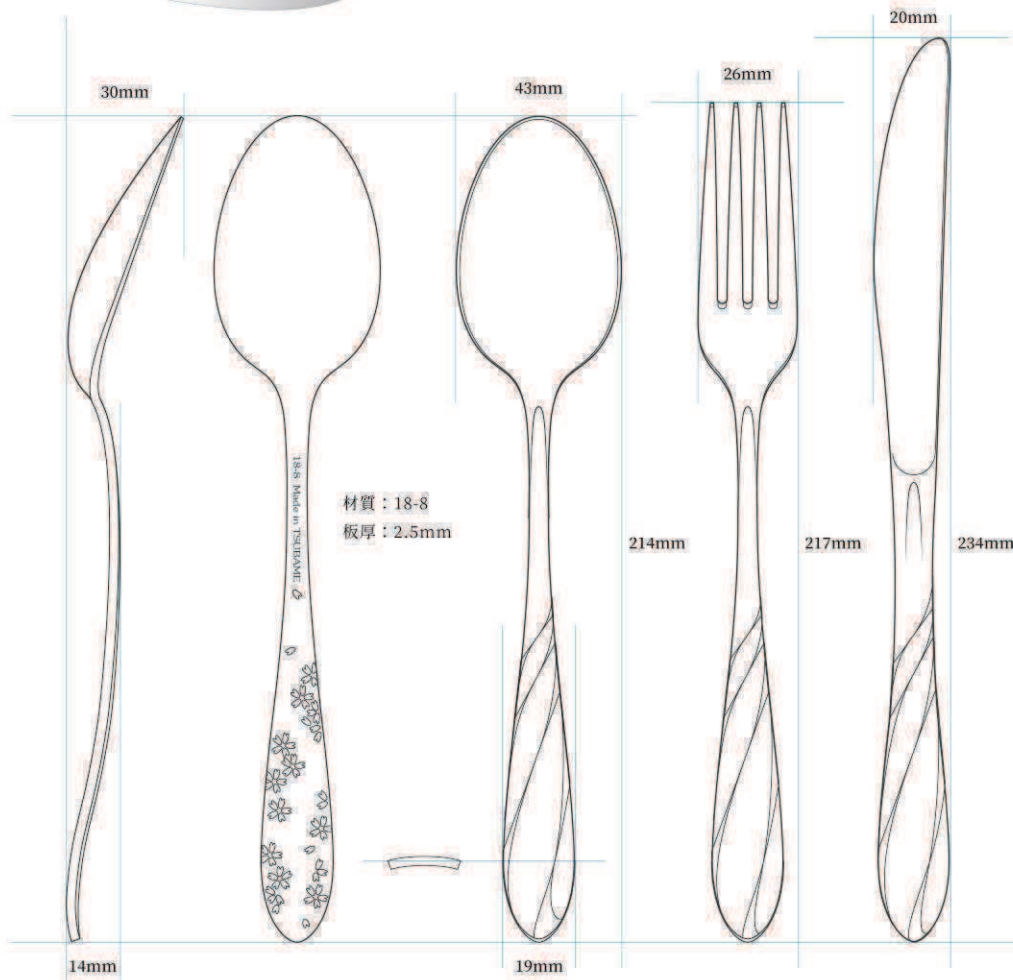
No.5 燕キャプテンミーティング



No.7 「宇佐美彰朗」氏 スポーツ指導者講習会



**決定デザイン** ※意匠出願中



**2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン  
燕市推進委員会 平成30年度 決算書**

**【歳入】**

(単位：円)

項	目	予算額 (A)	収入済額 (B)	比較 (A-B)	備 考
1 負担金	1 負担金	1,424,000	1,050,763	373,237	燕市負担金 1,424,000 歳入還付 ▲373,237
2 寄付金	1 寄付金	0	0	0	
3 その他	1 その他	0	0	0	
4 繰越金	1 繰越金	0	0	0	
合 計		1,424,000	1,050,763	373,237	

**【歳出】**

(単位：円)

項	目	予算額	支出済額	比較	説 明
1 報償費	1 報償費	480,000	466,000	14,000	モンゴル語通訳謝金 150,000 モンゴル語講座講師謝金 20,000 あすチャレ！スクール講師派遣費用 180,000 あすチャレ！Academy講師派遣費用 90,000 モンゴル国選手団産業体験謝金等 26,000
2 費用弁償	1 旅費	295,000	58,200	236,800	通訳・講師交通費 58,200
	2 宿泊費	448,000	431,480	16,520	モンゴル国選手団宿泊費 431,480
3 会議費	1 会議費	0	0	0	
4 食糧費	1 食糧費	135,000	91,795	43,205	モンゴル国パラアーチェリー選手団 昼食費・歓迎会費・合宿時飲料水代等 91,795
5 需用費	1 消耗品費	40,000	0	40,000	事務消耗品費(未執行)
	2 燃料費	20,000	2,838	17,162	マイクロバス軽油代 2,838
6 役務費	1 通信運搬費 振り込手数料	5,000	0	5,000	通信運搬費振り込手数料(未執行)
7 使用料及 び 賃借料	1 福祉車両 使用料	0	0	0	
	2 駐車場 使用料	1,000	450	550	新潟空港駐車場使用料 450
8 予備費	1 予備費	0	0	0	
合 計		1,424,000	1,050,763	373,237	

**【繰越金】**

(単位：円)

	収入済額合計 (A)	支出済額合計 (B)	次年度繰越金 (A-B)	備 考
	1,050,763	1,050,763	0	



## 会 計 監 査 報 告 書

平成 30 年度 2020 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン燕市推進委員会歳入歳出決算について監査を実施し、関係書類を精査した結果、適正かつ正確に処理されていることを報告します。

2020 東京オリンピック・パラリンピック  
ホストタウン燕市推進委員会  
会長 燕市長 鈴木 力

平成 31 年 3 月 29 日

監査員

近藤安男 

平成 31 年 3 月 29 日

監査員

田辺秀男 

## 2020 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン

## 燕市推進委員会 平成 31 年度事業計画 (案)

## 1 事業計画

月 日	事業名	会場	備考
4月26日	燕市推進委員会 第4回総会	燕市役所つばめホール	
5月9日 5月23日	モンゴル国パラアーチェリー チームとのスポーツ交流等	吉田アーチェリー場他	15日間
10月 実施予定	あすチャレ! School (日本財団パラリンピックサポートセンター) パラアスリートによる体験型授業	市内小・中学校 5校	
未定	あすチャレ! Academy (パラアスリート講師によるセミナー)	未定	2回開催 予定
11月～3月	モンゴル語通訳によるモンゴル語 講座開催 (全4回を予定)	中央公民館等	
3月	オリパラ等経済界協議会による市民 向け食育講演会(教室)	中央公民館他	

## 2 その他オリンピック関連事業

月 日	事業名	会場	備考
4月15日	東京オリンピック・パラリンピック 競技大会組織委員会と情報交換	大会組織委員会	
6月～3月	東京オリンピック事前キャンプ 誘致活動	全日本アーチェリー連 盟・在日大使館等	
8月	アーチェリー体験会開催	吉田アーチェリー場	
9月	アーチェリー講習会開催予定	吉田アーチェリー場	
10月	ミズノビクトリークリニック (小・中学生向け教室を開催予定)	未定	
12月25日 12月27日	燕キャプテンミーティング	未定	

随時	選手村やハイパフォーマンス・サポートセンター等の食堂で、燕製品が採用されるよう要望活動を実施	大会組織委員会ほか	
適時	オリジナルカトラリー量産化	適時	

2020東京オリンピック・パラリンピックホストタウン  
 燕市推進委員会 平成31年度 予算書

資料 5

【歳入】

(単位：千円)

項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	説 明
1 負担金	1 負担金	1,600	1,424	176	燕市負担金
2 寄付金	1 寄付金	0	0	0	
3 その他	1 その他	0	0	0	
4 繰越金	1 繰越金	0	0	0	
合 計		1,600	1,424	176	

【歳出】

(単位：千円)

項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	説 明
1 報償費	1 報償費	570	480	90	モンゴル語通訳報償費10千円×16日分 モンゴル語講座講師謝金5千円×4回分 あすチャレ！スクール実施費用30千円×7回 あすチャレ！Academy実施費用90千円×2回
2 費用弁償	1 旅費	78	295	▲ 217	通訳・講師交通費3,880円×20日
	2 宿泊費	630	448	182	モンゴル国パラアーチェリー選手等、宿泊 費 選手6人、コーチ1人×15泊×6千円
3 会議費	1 会議費	0	0	0	
4 食糧費	1 食糧費	302	135	167	モンゴル国パラアーチェリー選手等 歓迎会費・15日分 食費7人×15日 合宿時飲料水・会議お茶代
5 需用費	1 消耗品費	8	40	▲ 32	事務消耗品他
	2 マイクロバス 燃料費	10	20	▲ 10	マイクロバス軽油代
6 役務費	1 通信運搬費 振り込手数料	2	6	▲ 4	通信運搬費 振込手数料他
7 使用料及び 賃借料	1 福祉車両 使用料	0	0	0	
8 予備費	1 予備費	0	0	0	
合 計		1,600	1,424	176	

## 2020東京オリンピック・パラリンピックホストタウン 燕市推進委員会設置要綱

### (設置)

第1条 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「大会」という。）の開催に係る施策を総合的に推進し、本市の更なる活性化につなげるため、2020東京オリンピック・パラリンピックホストタウン燕市推進委員会（以下「本会」という。）を設置する。

### (所掌事務)

第2条 本会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 大会の開催に係る情報収集及び提供に関すること。
- (2) 大会の事前合宿等の誘致、ホストタウン構想及び国際交流事業等の事業（以下「関連事業等」という。）の推進に関すること。
- (3) 関係機関及び関係団体との連絡調整に関すること。
- (4) その他会長が必要と認める事項に関すること。

### (組織)

第3条 本会は、別表に掲げる職にある者（以下「委員」という。）をもって組織する。

- 2 委員に異動等があった場合、その後任者を充てる。
- 3 別表に掲げる者のほか、会長が必要と認める者。

### (会長、副会長及び監事)

第4条 本会に会長、副会長及び監事（以下「役員」という。）を置く。

- 2 会長は、市長を、副会長は、燕市体育協会会長と副市長をもって充てる。
- 3 監事は、本会の同意を得て、会長が選任する。
- 4 会長は、本会を代表し、その事務を統括する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、その職務を代理する。

### (会議)

第5条 本会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は委員の過半数が出席（委任も含む）しなければ会議を開くことはできない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

なお、当該議事につき代理人をして表決を委任した者は、出席委員とみなす。

- 4 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

### (幹事会)

第6条 本会に、幹事会を置くことができる。

- 2 幹事会は、会長が指名する者で構成する。
- 3 幹事会に関する必要な事項は、会長が別に定める。

(任期)

第7条 委員及び役員の任期は、本会の目的を達成するまでとする。

ただし、会長が特別の理由があると認めたときは、この限りでない。

- 2 幹事会の任期は、前項の規定を準用する。
- 3 会長は、委員及び役員に特別の事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。

(庶務)

第8条 本会及び幹事会の庶務は、教育委員会社会教育課スポーツ推進室に事務局を置いてこれを処理する。

- 2 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費)

第9条 本会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度等)

第10条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

- 2 本会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定めるもののほか、燕市財務規則等を準用する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、本会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

#### 附 則

- 1 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成28年度会計年度は、第10条第1項の規定にかかわらず、平成28年4月8日に始まり翌年3月31日に終わるものとする。

#### 別表（第3条関係）

会長	市長
副会長	燕市体育協会会長、副市長
委員	教育長、燕市国際交流協会会長、燕市商工会議所会頭、吉田商工会会長、分水商工会会長、燕市社会福祉協議会会長、燕市スポーツ推進委員協議会会長、燕市体育協会・ミズノグループ統括、新潟県障害者スポーツ協会会長、新潟県立吉田高等学校校長、ハードオフアーチェリークラブ監督、燕市アーチェリー協会会長、企画財政部長、健康福祉部長、産業振興部長、教育次長